



ほろのべの恋



▲幌延小学校学芸会

- ほろのべ議会だより第92号
- 町政懇談会の意見・質問
- 町立診療所に田川豊秋医師がいらっしゃいました!
- 平成28年臨時福祉給付金及び年金生活者支援臨時福祉給付金
- 歯・口腔の健康づくり8020推進週間
- 地域包括支援センターからのお知らせ
- 幌延深地層研究センターについて
- 原子力立地給付金の交付について
- 平成28年度 エネルギー関連施設見学会
- 固定資産税の家屋に係る手続きについて
- 地域おこし協力隊通信
- ねんきん通信



▲問寒別小中学校学芸会



▲幌延中学校学校祭



ほろのべ

北緯45度のまち

議会だより

第92号

発行 北海道幌延町議会
編集 議会報編集委員会
電話 01632-5-1111
FAX 01632-5-2971

第6回 幌延町議会 定例会

9月12日～13日

幌延町議会9月定例会が、9月12日・13日の2日間で開催された。

平成27年度各会計決算の認定7件をはじめ、報告5件、同意2件、議案12件、決議案1件、意見案1件を慎重審議した結果、すべて原案通りに可決し、閉会した。

◎報告

「平成27年度決算に基づく

おもな内容

- 第6回幌延町議会定例会……………2
- 平成27年度決算審査特別委員会 3～4
- 行政報告……………4
- 一般質問……………5～6
- 第5回幌延町議会臨時会・議会の動き…6
- 第9回まちづくり常任委員会・編集後記……………7

財政健全化判断比率と公営企業資金不足比率について

基準を下回り、健全な財政状態が保たれている。今後も、健全な財政運営に努めるとともに、広報誌やホームページ等に公表していく。

◎同意

「教育委員会教育長の任命」

木澤瑞浩氏を任命。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部が改正となり、新たに任命される教育長は、教育委員長と教育長が一本化された特別職となる。任期は3年間。
〔賞〕現在の委員長と教育委員の体制はどうなるのか。
〔答〕10月1日からは委員としてやっていただく。体制は、教育委員会議5名体制。

「教育委員会委員の任命」

堀 英夫委員を再任。

◎議案

「幌延町功労者の表彰」

▽表彰者

見延傳藏氏

体育指導委員、国民健康保険運営協議会委員等を永

きにわたりお努めいただき、スポーツと社会福祉等の振興に大きく貢献されている。浦山 淳氏

町立病院院長、診療所所長として永きにわたりお勤めいただき、町民の健康と生命を守り、地域医療の振興に大きく貢献されている。また、病院・診療所経営と保健福祉の向上に尽力いただいている。

「一般会計補正予算」

〔賞〕新規計上で、市民後見人制度推進事業の保険料とあるが、その内容は。

〔答〕市民後見人制度を立ち上げるべく、社会福祉協議会と準備を進めているが、この制度を利用したいという方が出て来る予定がある。



まだ実施機関がなく、町で一時的にその事業を担っていく。その業務に携わる2名の保険料。

〔賞〕マイナンバーに関して、本町の経費と発行数はどの位なのか。

〔答〕一般財源で1千3百9万円。発行数は1百80件。

◎決議案(要旨)

「JR北海道に公共交通機関としての使命を果たすことを求め、共に道北地域の創生を目指す決議」

道北に住む地域住民にとって、宗谷本線は自らが暮らす町とそれぞれの都市を結ぶ大切な公共交通機関であることは論を俟たない。

JR北海道においては、今までも増して、道北地域における主要公共交通機関の主役を担う使命を果たしていただき、共に地域の活性化に取り組んでいただくよう強く要望すると共に、町議会としても関係団体や地域住民の皆さんと一致団結し、地域活性化のために行動していきたいと考え、決議する。

平成27年度決算審査特別委員会

9月12日～13日

委員長 鷲見 悟
副委員長 吉原 哲男

一般会計
特別会計
(6会計)

58億531万9千円
10億6,896万円

決算審査の質疑を、一部要約して掲載します。

一般会計

〈総務費〉

○空き家・空き地調査で、委託先は何をしたのか。
 ○水道給水状況等から、空き家かどうかを大雑把に抽出し、手入れをして住むことが出来るかを判別した。
 ○空き地は宅地を前提に、50㎡以上の面積のものを抽出。

○生活支援事業のプレミアム商品券が使えない事業者、店舗があった。
 ○商工会に加盟している方が対象となっている。
 ○予算時、当時の課長は「出来るだけ手を広げて、事業者の方に参加していただく」と話していたのに、課ではどのような努力をしたのか。
 ○事業を行うのは商工会であって、商工会に主導権、履行がある。
 ○住民基本台帳の住基カードは、最終的に何枚発行したのか。
 ○最終有効枚数は19枚。
 ○職員研修委託の内容は。
 ○若手職員を対象とした接遇マナー、倫理研修等を2日間実施し、延べ28名参加。
 ○人事評価制度構築の成果と今後は。
 ○地方公務員法の改正で、28年4月以降、地方公務員の人事評価導入が義務付けられた。制度マニュアル、記入マニュアルを構築している。まだ5ヶ月程度しか経っていないので、今後どうしていくか検討していく。

〈衛生費〉

○がん検診の最終受診率は。
 ○胃がん15・8%、肺がん22・2%、大腸がん24・4%、子宮がん34・3%、乳がん39・4%。
 ○ペットがんでの検診の検討は。
 ○まずは身近な地元で、それぞれの部署で検診していただきたい。
 ○ペット検診の得意な分野にも補助していかないと、がんの死亡率は低くならないのではないか。
 ○高額だということ、遠方だということを考え、今の状況では地元での受診率を上げるべきと思う。
 ○農林水産業費
 ○町有林整備事業で、執行残の減額はなぜか。
 ○9百88万円ほどの減額は、国のお金が付かなかつたため。

〈商工費〉

○町長の、トナカイ観光牧場のあり方についての今後の考えは。
 ○委託業者も新しくなり、交流人口増加に向けた事業の1つでもあるので、もう

少し知恵を絞り、皆で考えていきたい。
 ○ブルーポピーの状況は。
 ○今は良い状態ではない。良い状態で咲いてた頃に戻す努力をしていきたい。
 ○人に来てもらうことを目的に、議会と行政で考えて行く場を作っては。
 ○議会がまとめて、意見を言っていたらと思う。
 ○知恵とアイデアはたくさんいただきたい。
 ○土木費
 ○中央保育所にあった遊具を、問寒別農村公園に移設して欲しい。
 ○昨年も議会ですういう話があった。再度確認する。
 ○ふれあいの館の下の森林公園の木製の遊具について、その後どうなっているのか。
 ○ふるさとの森森林公園は、今年展望台の整備をした。その他については、今年度中に決めて行きたい。
 ○幌延6号線の整備と、冬場の除雪について考えられないか。
 ○6号線については、路盤も弱く、今までどおり除雪はしない。

〈教育費〉

○アスベストの分析調査事業ということで68万円ほど支出されているが、調査の本身は。
 ○煙突についても調査が必要となった。幌小と給食セ



○今までどおり9号線が冬場のあいっている道路ということになると、吹雪の時などに通行止めになる可能性がある。TMRでサイレージを毎日運ぶことになると、除雪体制に不安がある。
 ○TMRセンターの利用状況、回数などを協議して進めたい。

ンターの煙突からアスベストが若干検出されたので、飛散防止対策を進めている。

◎PCB廃棄物処理事業とは。

◎旧幌延公民館にあったPCBの処理業務。

＜歳入＞

◎地方交付税について、幌延町は近年、地方交付税が20億円以上という形で推移している。今後について町長の考え方は。

◎安定はしていない。新聞、ニュースなどでいわれているが、4・4%ほど減で見込んでいるという話もある。

◎幌延町は4百14万円の軽自動車税があるが、これらの内、雪上走行車は何台登録されているのか。

◎雪上車は3台。

＜財産に関する調査＞

◎教員住宅を定住促進住宅に替えたので、教員住宅は減るのではないか。

◎平成26年度に教員住宅だったものを普通財産へと引き継いでいる。

◎ソフトクリームフリーザーが1台なくなっているが、トナカイ観光牧場に入れ

たものを、交換部品もなくなったので廃棄した。

＜総括＞

◎IP告知端末機の寿命と、更新時期は。

◎平成29年度末で保守期限が満了となる。その後の対策を協議する必要がある。

◎導入した市町村でつくる協議会などで話し合っているのか。

◎この自治体も同じ時期に入れている。今のところ協議はされていないが、今後出て来るのではないか。

◎去年の資料にもサイレン塔移設の検討があったが、どう検討したのか。

◎平成27年度で予算計上し、旧消防署から生涯学習センターに移設の予定だったが、課題が出てきて、今年度は移設しないことにした。

◎秘境駅6駅の内3駅を廃止したいというJRからの話もある。幌延町としてはどう考えているのか。

◎町政懇談会などで意見を伺いながら、11月末までに判断していきたい。

◎中長期計画(財政見直し)をなかなか出せない理由は。

◎中長期計画が出せないのではなく、総合戦略に出している事業、計画を実行することが、中長期計画になると思っている。

◎町内各所に目安箱があるが、どういう意見が入っているか確認しているのか。

◎月1回、回収している。

◎役場では大幅に職員を採用してきている。職員数は目標に達しているのか。

◎ここ1、2年に定年や早期退職などが続き、職員が総体的に減ってきた。あと1、2年、技術の継承も必要なので、そういった状態は続く。



◎酪農業への町独自の支援策を作って欲しい。

◎農協とタイアップして、クラスター事業や農機具のリース事業を重要視して進

行政報告―町長

①町立診療所の常勤医確保対策に係る現況について

浦山所長の後任の医師について、確保出来る見込となつたので、現況を報告する。5月下旬から関係機関等を訪問し、医師派遣のお願いをしてきた。6月上旬から数件の問い合わせがあったが、7月下旬に訪問していた社会医療法人から医師派遣の打診があり、今後の安定した医師確保を考慮して、社会医療法人との関係を重視するべきと判断し、お願いすることとした。紹介いただいた医師は、田川豊秋氏(52歳)で、奄美諸島や羅臼町で長年地域医療に従事され、外科や総合診療科などが専門。10月から本町診療所で勤務していたくよう、準備を進めている。

教育行政報告―教育長

①学校教育

めて来た。法人化も挙げているが、いろいろ議論をしながら進めて行きたい。基幹産業が元気になるないといけないと考えている。

中学校の体育文化連盟等主催の体育大会に、幌延中学校はバドミントン・陸上・剣道、問寒別中学校はバドミントン・卓球に出場した。全道大会では、幌中2年生の柳沼君が陸上男子1千5百mに出場し標準記録を突破した。剣道では幌中1年生の墓川さんが個人戦に出場し、ベスト8に入る健闘をした。文化面では、幌中吹奏楽部がC編成の部に出場し、金賞を受賞した。

◎社会教育
本年度計画している事業は、天候にも恵まれ予定どおり実施されている。

各スポーツ少年団(野球・剣道・バレーボール)が地区大会を勝ち抜き、全道大会に出場を果たした。

地域の課題をとらえて

2氏が一般質問



之・幌延深地層研究センターの推進について
裕・水害に関する防災対策について
西

幌延深地層研究センターの推進について

質問 深地層研究センターについては、国策上重要な研究機関であり地域経済へ及ぼす影響も大きいので、研究の継続と推進について取り組んで行くというが、具体的にどのように取り組んでいくのか。

町長 就任当初より、当初計画で示された500mの坑道建設や、三者協定に基づいた関連研究の推進への協力について、関係省庁及び機関に強く要請しているほか、視察等による活用推進について、提言させていただいている。
質問 町として、強く要請行動をしているという態度を示すことが大事。町民に向けての発信力が足りないと感じるが。

町長 議長時代から、前町長と一緒に要請行動はしてきた。その継続性は変わらなく、強気に発信をし続けているという気持ちでいる。

今後、それぞれの場所でお話をさせていただきたい。

水害に関する防災対策について

質問 本町の災害の多くが河川の氾濫、大雨や洪水といった水害である。



北海道開発局から、問寒別川と天塩川下流の洪水浸水想定区域図、家屋倒壊等氾濫想定区域図が示されたが、どのような説明があったのか。また、地域防災計画等に変更が生じるのか。

質問 千年に一度の基準になって、実際どういう状況が想定されるのか。
町長 千年に一度とはいいながら、架空の話ではなく、札文町や下川町で実際に降った1時間降雨量の基準も入っていると聞いている。

町長 千年に一度の降雨をシミュレーションして策定されたものであり、実際に道北地方で河川氾濫があった際に観測された降雨も想定されたものであるとの説明を受けた。今後は従来の避難方法では対応出来ない可能性もあることから、地域防災計画の見直し、ハザードマップの更新、早期避難のための判断基準整備等も着実に進め、災害に強いまちづくりを推進していきたいと考えている。

問寒別地区については、避難場所の想定が今までのでは出来ず、大きく変更しなければならぬ。幌延地区も、全てではないが同じようなことがいえる。災害を100%防ぐことは難しいと思っているが、避難基準の設定や避難場所、避難経路をお示しすると共に、自主防災の大切さと、皆さんが防災に関心を持つような取り組みを考えていかなければならないと思っている。



悟・核最終処分場の指定について
見・いのちとくらしの問題について
驚

核最終処分場の指定について

質問 政府は、核最終処分場の科学的有望地を5箇所

から10箇所、地域指定をす
るとしている。科学的有望
地は、火山や活断層の近く
などを除外し、これ以外は
適地であるとし、廃棄物の
海上輸送に有利な海岸から
20キロ以内は、より適地の
高い地域に分類している。

今年度中に地域指定をする
が、地層処分の研究センタ
ーがある幌延町としては、
どう対応するのか。

町長 幌延町には核の持ち
込みを認めない、使用をし
ないこと等を定めた深地層
研究に関する協定書と、町
内に放射性廃棄物の持ち込
みを認めない深地層研究の
推進に関する条例がある。
科学的有望地については、
あくまで社会科学の観点で
除いた技術的観点により掲
示されるもの。冷静に対応
する。

質問 幌延町の協定書、い
わゆる三者協定に基づいて、
最終処分場は受け入れない
と表明するのか。

町長 研究機関として、我
々の町として、持ち込まな
いという約束をしている。

質問 文献調査も受け入れ

ないということか。
町長 文献調査も受け入れ
ない。

質問 NUMOとの共同研
究などが入って来る可能性
があるが。

副町長 処分事業と研究事
業は明確に区別して進めら
れる。地層処分の研究につ
いては協力していく。

質問 研究と処分の区分は
現実には難しい。例えば沿
岸域の10キロ以内には自治
体の権限はないのでは。

町長 私が決められること
ではないし、どういう形に
なるのかも話は聞いていな
い。処分の研究も、きちん
と分離されているという確
証があれば、受けるとい



スタンスもある。

**いのちとくらしの問題に
ついて**

質問 冬場の生活支援とし
て、更に低所得者や生活保
護世帯への冬期加算は考え
られないか。

町長 今までどおり進めて
いきたい。

質問 今、無料低額診療が
話題となっているが、これ
らを導入する考えはないか。

町長 無料低額診療につい
ては、自治体病院等が実施
している事例は少ない。

質問 民間の診療機関では、
今盛んにやっている。

町長 我が町で実行するの
は難しい。

質問 定住促進については
6月議会でも触れて来たが、
民間の空き家利用状況はど
うか。

町長 空き家及び空き地バ
ンク運用に向け、上半期を
目途に情報提供したい。

質問 もっと強力に進めて
は。

町長 少しは動き出した。
農家の空き家利用にはまだ
手をつけられていない。

第5回 幌延町議会 臨時時議会

8月17日

◎議案第1号
財産の取得について

○ゲレンデ整備車1台
契約金額 1千6百44万3
千円で、JFEプラントエ
ンジ株式会社と契約。

◎現在使用中の車の導入年
度と稼働時間は。
◎平成4年導入で、5千2

百79・1時間稼働。
◎種類、メンテナンスは。
◎車種はプリノートハスキ
1種で、メンテナンスも地
元で出来るようにした。
◎現在使用中の車はどうな
るのか。

◎ホームページ等で公募し、
売却を予定している。



議会の動き

- 8月22日 ▶ 西天北五町衛生施設組合議会
- 8月23日～24日 ▶ 議会報研修会 (編集委員・札幌市)
- 9月2日 ▶ 第3回議会運営委員会
- 9月2日 ▶ 第9回まちづくり常任委員会
- 9月2日 ▶ 第6回全員協議会
- 9月12日～13日 ▶ 第6回幌延町議会定例会
- 9月13日 ▶ 第4回情報推進常任委員会
- 9月24日 ▶ 議会報告会及び意見交換会 (問寒別・幌延)
- 10月3日 ▶ JR宗谷本線に関する意見交換 (議長・名寄市)
- 10月4日～6日 ▶ 衆議院小選挙区区割り改定に
関する要請 (副議長・東京)
- 10月6日～7日 ▶ JR北海道・宗谷本線の
存続を求める要請 (議長・札幌市)
- 10月7日 ▶ 第16回議会報編集委員会
- 10月13日 ▶ 第5回情報推進常任委員会
- 10月13日 ▶ 第10回まちづくり常任委員会
- 10月13日 ▶ 第7回全員協議会
- 10月13日 ▶ 第17回議会報編集委員会

第9回 まちづくり常任委員会報告

9月2日

○調査事項

(1) 町立診療所の常勤医確保対策に係る現状について

5月31日から常勤医の募集を開始し、2名から問い合わせ等があったが、7月19日に社会医療法人鉦路孝仁会を訪問し医師確保に関して依頼をしたところ、7月下旬に法人会より医師派遣の調整をしていると連絡があり、法人会職員の身分のまま出向という形で調整をしている。



田川医師

医師は田川豊秋氏で、10月1日から診療所で勤務していただく予定。年収4千万円程度で条件提示されて

いる。

④ 研修費、図書費は今までどおり付けて行くのか。

⑤ 本町にいる間は、本町で手当する。

⑥ 鉦路孝仁会には、どういう経緯で訪問したのか。

⑦ 祝日に非常勤として来ていただいている先生にお力添えいただいた。

(2) 財産の無償譲渡について

幌延福祉会がグループホーム「あすなろ」として利用している旧北電寮を、福祉会に無償貸与する。理由は、災害時の安全を確保するためスプリンクラーの設置が必要となり、設置に対する補助制度があるが、対象施設が民間所有の施設に限られているため。

(3) 財産の取得について

ウインドウズのタブレットを児童生徒用75台、教師用23台、画像転送機能付きアクセスポイント13台、タブレットパソコン収納カート8台を購入する予定。タ

レットはウェブカメラ、ビデオ機能などに優れており、学習に対する興味・関心の向上、ドリル学習での活用、先生からの指示・説明を確実に伝えたり、課題の把握を確実にすることが期待される。

⑧ 導入初期、導入後、どのような研修をするのか。

⑨ 導入時はメーカーで先生を対象に研修する。その後は、北星学園にこれを使って授業の出来る先生がいるので、その方に来ていただき研修を予定している。

⑩ 専門の指導者に来てもらう、慣れるまで指導してもらう体制をとっては。

⑪ ICTの支援員は研修を受けて来ている。今年は色んな所から先生に来てもらって、研修をしていく。

(4) JR北海道の事業範囲の見直しについて

8月25日に、極端に利用の少ない糠南、南幌延、下沼駅の廃止の提案がされた。町が駅の経費を負担する場合は廃止を見送る用意があり、町政懇談会等で説明をしてご意見を伺って、11月

中に方針を決定する。
⑫ 町の考えは、3駅を全部残したいのか。

⑬ 地域交通の1つの足でもあるので、ご意見を聞きながら、議会の皆さんにもご相談をして判断をしたい。

(5) 和解及び損害賠償の額の決定について

平成24年2月21日に発生した公営住宅落雪事故に関し、被害者と9月1日に和解と損害賠償の額について合意することが出来た。過失割合は、町が8割、被害者が2割で、賠償額全額が全国町村会総合賠償保険から支払われる予定。



▲ホロノエル通りの視察

▼宮園川の視察



編集後記

季節もすっかり秋です。長く厳しい冬もすぐそこまです。という時期になりましたが、皆様方はいかがお過ごしでしょうか。風邪が流行っているようです。十分ご注意ください。

さて、9月24日に行いました町民の皆様との意見交換会に、お忙しい中お集まりくださいまして有難うございました。また、議会と議員、そしてこれからの幌延町に対して、貴重なご意見をいただき深く感謝を申し上げます。

10月13日に常任委員会を開催し、ご意見いただいた所を全員で視察して来ました。今後は担当部局と話をし、その結果を次回の議会報に掲載したいと思っております。

- 編集委員長 西澤 裕之
- 副委員長 鷺見 悟
- 委員 斎賀 弘孝
- 委員 高橋 秀之

町政懇談会の意見・質問

平成28年度の町政懇談会は、地区ごとに7回開催し、62名の町民の方にお集まりいただきました。

まず、町から「町立診療所の新任医師」・「各種補助制度」・「教育行政」・「JR北海道の事業範囲見直し」などについて説明したあと、参加した皆さまと町政全般について懇談し、106件の要望や意見をいただきました。

皆さまからの要望や意見をいくつか抜粋し、掲載いたします。

その他、懇談会にてお答えできなかったものについては、回答がそろいましたら、次号以降の広報誌等でお知らせします。



診療所体制について

Q. 新任の医師は外科を専門としているとのことだが、幌延町は内科の患者が多い気がする。任用するのであれば、内科専門の医師のほうが良いのでは。

A. 専門は外科ですが、長い間地域医療を担当していたので、内科もかなり経験されています。レベルの高い医療を期待できると確信しています。

Q. 新任の医師が幌延町へ来て、大変な場所だからと1年で辞めることにはならないか。

A. 新任の医師には、幌延町の診療の現状を説明してご理解いただいています。地域医療に対して、本当に志の高い医師ですので、安心して受診いただければと思います。

Q. 新任の医師について、任期は決まっているのか。

A. 任期は決まっています。まだ52歳と若い医師ですから、町としてはできる限り長い任期を勤めていただきたいと思います。

補助制度について

Q. LEDの補助制度は、家庭用の照明以外を対象としないのか。

A. LED照明が普及されていない

ということから始まった制度なので、現段階では、あくまでも家庭用のみを対象としています。

Q. 商工業等振興促進補助制度について、機械や車両の入れ替えができるような制度に緩和してほしい。

A. 設備備品、動産については流動性があるので、そういったものに補助金を出すのは難しいです。そのため、設備に付随するものという意味合いで設備備品を追加したのですが、商工会などから相談やご意見をいただいているところなので、あとは商工会のニーズなども聞きながら、今後の検討課題とさせていただきます。

生活交通（JR）について

Q. 名寄以北の線路が廃線になるというお考えを持たれているのか、廃線はないとお考えなのか。

A. 旭川以北から稚内までの自治体に参加する宗谷本線活性化推進協議会において、宗谷本線を何とかしようという一致団結しています。廃線になるということは念頭にお

かず、宗谷本線の存続を、引き続きJRだけでなく国や道にも求めいきます。

Q. 宗谷本線が廃線になった場合を想定して、代替交通手段としてバス代行等を考えたほうが良いのではないかと。汽車よりも利便性が高くなるのでは。

A. 道路インフラがしっかりと整備されていない現時点において、代替交通手段をバス代行等に切り替えるのは時期が早いと考えています。国交省にも道路インフラを整備されていない状況で宗谷本線を廃線にしないでほしいとお願いしています。まずは、道路インフラ整備の未計画区間に関して、計画にのせてもらえるよう検討していかなければなりません。

Q. 駅を維持するために毎年200万円くらいの負担をするよりは、バスへの転換などを考えたほうが良いのではないかと。

A. 皆さまからご意見をいただき、今後どのようにしていけば良いのか考えさせていただきます。

Q. 駅を廃止から守るために、本町に町が維持管理費を負担してくれるのか。

A. 今、回答することはできません。皆さまのご意見をいただきながら、最終的に判断をしなければ

ならないと考えています。

Q. 宗谷本線沿線の首長が協議していると思うが、そういった活動はどの程度進んでいるのか。

A. 宗谷本線活性化推進協議会（旭川市以北の関係自治体が所属する協議会）が大きく立ち上がるころまで進んでいます。

秘境駅について

Q. 列車に乗って秘境駅を訪れている人はいるのか。

A. 平成27年度はイベントを実施したこともあり、町内の秘境駅6駅すべてで約300人の利用がありました。

Q. 大々的に秘境駅を宣伝しているのだから、相応の負担をかけて秘境駅を残したほうが良いのではないか。

A. 貴重なご意見として受け止め、駅の存続及び廃止についての判断材料とさせていただきます。

福祉について

Q. 独居老人は、人との交流を楽しみに生きている。それに対して町はどのようなフォローアップをしているのか。

A. 町としては、独居に限らず支援が必要な方に対し、保健師が訪問して、様々なサービスに繋がっています。介護が必要な状態にまでないように、健康づくりやい

ろいろな催しに参加していただけるような声掛けも行っています。

Q. 要介護3以上でなければ福祉施設に入ることができない。要介護3未満（要介護1または2）の人が入所したい場合、どうすれば良いのか。

A. 要介護3以上でなければ入所できないということではなく、やむを得ない状況であると町長が判断した場合については、要介護3未満でも入所できます。

Q. 福祉施設の入所の順番を待っている間どうすれば良いのか。

A. こざくら荘のショートステイ等を利用しながら待機し、入所に切り替えていくこととなります。待機中のサービス利用については、保健センターや支援事業所などに相談して下さい。

農業振興について

Q. クラスタ事業の対象になりにくい環境になってきている。町が何か対策をしなければ時代遅れの地域になってしまうのではないか。

A. 搾乳頭数を維持するための補助事業を12月の議会にて提案をしようとして進めています。また、乳量と乳質の向上における施策を来春から進められるよう検討しています。なるべく早く基盤を確保して、乳量と乳質を回復させたいと考えて

います。

Q. 酪農家の高齢化が進んでいる。若い労働力を借りられる仕組みを検討していただきたい。

A. 海外の酪農を志した若者を受け入れる研修センターから、労働力を派遣してもらうことが可能だと聞いたことがあります。

移住促進住宅について

Q. 入居してから5年間の入居期間に加え3年間の延長。移住促進のために合計8年間も同じ住宅に居住させる、居住年数の根拠は。

A. 5年間定住していただいて、その間に自分の家を建てたり、新たな住居を見つけたりしてもらうことが基本です。3年間延長可能というのは、新たな居住先がない場合を想定しています。

Q. 町外からの移住者の職と家についてはどう考えているのか。

A. 職については、1次産業で雇用を生めるような企業を作らなければいけないと考えています。家については、家の建設（改修）費用の補助だけでなく、土地に関しても支援などができないか検討しています。

その他全般

Q. 重要なお知らせ事項などは告知端末機のみで放送するのではなく、回覧も回してほしい。告知端

末機のみだと見逃してしまふ。

A. 町からのお知らせに関して、紙媒体を減らすために活用していますので、1日1回は告知端末機画面を確認して下さい。

Q. エネルギータンク関連施設見学会について、深地層や原子力に関連する施設だけでなく、他の施設なども見学させてもらえると、子ども達も喜ぶと思う。

A. 基本的には、国からの交付金により実施している事業であり、深地層と原子力の勉強を目的としていますので、なかなかお応えするのは難しいです。

Q. 道道整備について、昨年度も要望したが、道道稚内幌延線の正寺付近の歩道が構造上凹凸があり、乳母車が使えない。

A. 引き続き、北海道へ要請していきます。



た がわとよあき

町立診療所に田川豊秋医師がいらっしゃいました!



た がわ とよあき
田川 豊秋 医師

略 歴

担当：内科・外科

平成2年富山医科薬科大学卒業。同年から神戸徳洲会病院にて勤務。その後、沖永良部徳洲会病院、高砂西部病院、喜界徳洲会病院、徳之島東天城クリニック、知床らうす国民健康保険診療所を経て、平成28年10月1日幌延町立診療所に着任。

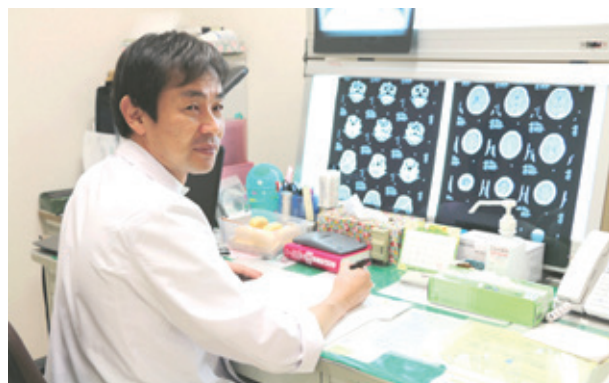
幌延の医療は浦山先生が長年にわたって文字通り献身的に担っておられました。その後任と考えると非常に荷が重いのですが、先生やスタッフが培ってこられた地域の皆様との信頼関係を大切にしながら精一杯努力してまいります。よろしくお願いいたします。

平成28年10月1日付で町立診療所に着任いたしました。出身は兵庫県神戸市です。富山の大学を卒業後、神戸市内の救急病院で外科医として10数年勤務していました。

へき地医療に興味があり、1年位…のつもりで鹿児島県奄美諸島の病院に赴任。そのまま10年近く離島医療を経験し、4年前からは一転最果ての知床羅臼で陸の孤島!?医療に従事していました。今回縁があって幌延町で働かせていただくことになりましたが、周辺の町と容易に繋がる地での勤務にかえて緊張しております。

神戸の病院勤務時に阪神淡路大震災に遭い、被災地での医療を経験したことから災害医療にも興味を持ち、国内の中越地震や東日本大震災、スマトラ沖やハイチなどの海外の被災地にも赴き活動してまいりました。前任各地に比べ幌延の皆様は人柄も温かな印象が強く、地勢的にも大きな災害がないと思われま。久しぶりに穏やかな日々が送れるのではないかと期待しております。

専門である救急分野はもちろん、予防医療や健診業務等にも携わりますが、診療所を飛び出して町民の皆様へ地域の事を教えていただきながら様々なお話ができる機会も与えて欲しいと希望しています。



医師の出向に関する協定が締結されました

幌延町は、9月28日、町立診療所の常勤医を安定的に確保するため、社会医療法人孝仁会と『常勤医の出向に関する協定』を締結いたしました。

協定書の調印式は、釧路孝仁会記念病院で行われ、野々村町長と孝仁会齋藤理事長との間で、協定書が取り交わされました。

協定書では、特定の医師1名が幌延町立診療所へ出向することと規定され、10月1日から、協定書に基づき、田川医師が孝仁会から出向され、着任しています。

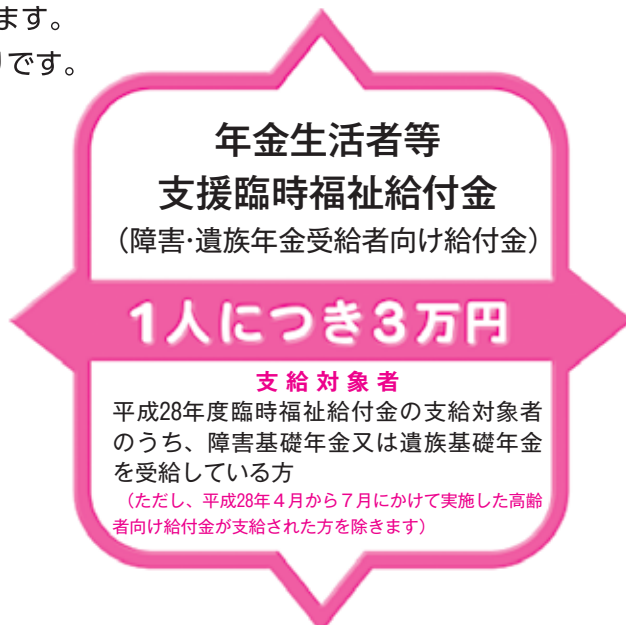
田川医師は、知床らうす国民健康保険診療所や奄美諸島の病院などで勤務されたほか、ドクターヘリにも搭乗しており、地域医療や救急医療などでも活躍している医師です。今後とも、お気軽にご相談ください。



平成28年度臨時福祉給付金及び年金生活者等支援臨時福祉給付金

町では、平成26年4月の消費税引上げによる影響を緩和するため、所得の少ない方に、「平成28年度臨時福祉給付金」を支給します。また、「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい所得の少ない障害基礎年金・遺族基礎年金等の受給者の方への支援及び所得全体の底上げに資するよう、「年金生活者等支援臨時福祉給付金」を支給します。

それぞれの給付金の概要については、次のとおりです。



○申請方法

幌延町広報誌『ほろのべの窓』10月号に申請書等を折り込んでいますので必要事項を記入し、関係書類を添えて郵送・持参等により、保健福祉課戸籍福祉グループまたは問寒別出張所へ提出してください。

○受付期間 平成28年10月3日(月)～平成29年3月3日(金)

「給付金」に関するお問合せ専用ダイヤル

厚生労働省では、「平成28年度臨時福祉給付金」及び「年金生活者等支援臨時福祉給付金(障害・遺族年金受給者向け給付金)」に関する一般的な問合せに対応するため、専用ダイヤルを設置しています。

制度の概要についてのお問合せは、下記専用ダイヤルをご利用ください。

○厚生労働省「給付金専用ダイヤル」 0570-037-192

○受付時間 平日の午前9時から午後6時まで

※ただし、平成28年12月18日までは土日祝も開設(日本語・英語のみ対応)

「給付金」をよそおった“振り込め詐欺”や“個人情報”の詐欺にご注意ください!!

- ・市町村や厚生労働省などがATM(銀行・コンビニなどの現金自動支払機)の操作をお願いすることは絶対にありません。
- ・市町村や厚生労働省などが、「平成28年度臨時福祉給付金」及び「年金生活者等支援臨時福祉給付金(障害・遺族年金受給者向け給付金)」を支給するために、手数料の振込を求めること等は絶対にありません。

ご自宅や職場などに市町村や厚生労働省(の職員)などをかたった不審な電話や郵便があった場合は、迷わず、役場や警察署(又は警察相談専用電話(#9110))にご連絡ください。

担当：保健福祉課 戸籍福祉グループ(電話：5-1115、告知端末：5-8815)



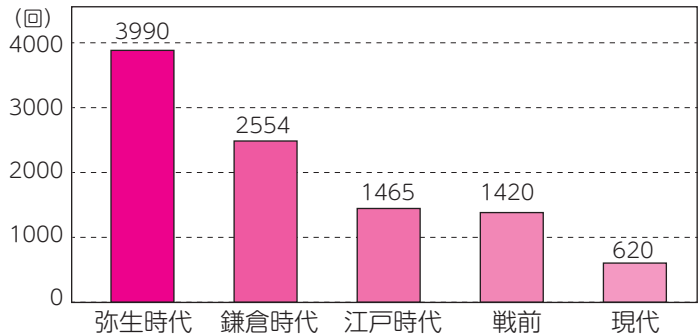
11月8日～14日は、 歯・口腔の健康づくり8020推進週間

※8020とは、「80歳になっても自分の歯を20本以上保とう」という運動です。

**咀嚼は生きる基本。
しっかり噛んでいますか？**

噛まなくなった現代人・・・

かたい食べ物を食べる食文化から、柔らかいものを好んで食べる習慣に変化したため、1回の咀嚼回数が昔の半分以下になっています。



**和食と比較。
柔らかいファストフード**

両方とも1食のエネルギー量は同じですが、ファストフードの方が食事時間と噛む回数が半分程度になっています。和食の献立例は、かみごたえのある食材が使われ、栄養バランスをもとに考えられています。



噛む回数1019回 食事時間13分25秒
 栄養素構成 たんぱく質 23.7% 脂質 30.7% 炭水化物 45.0%
 エネルギー量 約300kcal



噛む回数562回 食事時間8分27秒
 栄養素構成 たんぱく質 12.7% 脂質 45.6% 炭水化物 40.7%
 エネルギー量 約600kcal

咀嚼に秘められた効果

咀嚼することは、食べ物の消化・吸収を助けるだけでなく、あごの成長発育、脳を活性化させる重要な役割も果たしています。



肥満を防ぐ

味覚の発達

胃腸がよくなる

脳の発達

がん予防

体力向上

言葉の発音がよくなる

がんばろう！ひと口で30回！

あごを鍛え、十分な唾液の分泌を促す正しい咀嚼は、ひと口食べ物を入れたら30回以上噛むことが基本となります。

**手軽にできる咀嚼回数
アップ！**

- 果物は切らず、まるごと！
- カレーやシチューなども、素材をやや大きめに切ると効果的！
- 食べ物を水や飲み物で流し込むのはやめましょう。
- ガムを噛むのも良いです。
- 食事にはゆっくり時間をかけましょう！

※入れ歯が合っていない、歯が痛いなどの理由で、噛むことが難しい方は歯科医院を受診することをお勧めします。幌延町では節目の年齢の方（満30・35・40・45・50・55・60・65・70歳）を対象に、無料で歯周病検診を実施しています。この機会をぜひご利用下さい。

歯周病健診

【日 時】 平成29年3月31日まで（ご都合のよい日に受診してください）

【場 所】 幌延町立歯科診療所 ※対象の方には、4月にご案内を送っています。

問合せ先：保健センター 電話：5-1790

地域包括支援センターからのお知らせ

8月号では「認知症になりやすいタイプについて」紹介しましたが、今月号では「認知症の種類」と「初期の症状について」お知らせします。

認知症はさまざまな病気が原因となって発症しますが、中でも最も多いのが**アルツハイマー型認知症**です。アルツハイマーとは脳全体が萎縮していく疾患で、長い時間をかけて徐々に進行するのが特徴です。この他、比較的多く見られるものに脳梗塞や脳出血などの脳卒中に起因し、症状が段階的に進んでいく**脳血管認知症**。「レビー小体」という神経細胞内の封入体が大脳皮質に出現することによって発症する**レビー小体認知症**などがあります。

気づいてください！ 早期発見の大切さ！

認知症は進行していくので、気がつかないまま放置してしまうと、どんどん症状が悪化してしまいます。認知症は早期に気づき、適切な治療を行うことで症状を抑えたり進行を遅らせることができます。認知症を疑うような行動や体調の変化に気づいたら「気のせい」「大したことはない」と自分で判断せず、専門の医療機関（幌延町立診療所 心療内科で相談できます）や地域包括支援センター（保健センター内 電話：5-1790）にご相談ください。

☑ 認知症チェックリスト（主にアルツハイマー型）

認知症の初期段階では、次のような症状が見られます。該当する症状がないか、チェックしてみましょう。

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 今日が何月何日かわからないときがある。 | <input type="checkbox"/> 言おうとしている言葉がなかなか出てこないことがある。 |
| <input type="checkbox"/> 同じことを何度も聞いたり、言ったりすることが増えた。 | <input type="checkbox"/> 人づきあいや外出がおっくうになった。 |
| <input type="checkbox"/> 置き忘れやしまい忘れが増えた。 | <input type="checkbox"/> 雑誌やテレビの内容が理解できなくなった。 |
| <input type="checkbox"/> 冷蔵庫に同じものがたくさん入っている。 | <input type="checkbox"/> 財布がいつも小銭でパンパンになっている。 |
| <input type="checkbox"/> 慣れているはずの道で迷うことがある。 | <input type="checkbox"/> 身だしなみに気を使えなくなった。 |
| <input type="checkbox"/> 料理や洗濯の段どりが悪くなり、以前のようにできない。 | <input type="checkbox"/> 5分前に聞いた話が思い出せないことがある。 |
| <input type="checkbox"/> 以前は好きだったことに対する興味や関心が失われた。 | <input type="checkbox"/> 以前はできていたリモコンなどの操作がわからなくなった。 |
| <input type="checkbox"/> 些細なことでイライラしたり怒りっぽくなった。 | |

◎チェックが6つ以上ついたら、認知症の疑いがあります。早めに専門医の診断を受けましょう。

自分でできる脳機能トレーニング

認知症のはじまりには、まず次の3つの脳機能が低下することがわかっています。日常生活のなかでこれらの能力を使い、鍛えておくことが認知症予防につながります。

維持したい能力	効果的なトレーニング
エピソード記憶 いつ・どこで・何をしたかという、過去に体験したことの記憶力	1日遅れ、2日遅れで日記をつけたり、レシートを見ずに記憶を頼りに家計簿をつけたりするのが、エピソード記憶の機能維持に有効です。
注意分割 2つのことを同時に考えながら行える能力	複数の料理を同時に作る、5～6人のグループで会話をするなどの行為で、注意分割能力を鍛えることができます。
計画力(思考力) 物事の手順、段取りを考える能力	旅行の計画を立てる、将棋や麻雀など頭を使うゲームをする、新しい趣味に挑戦するなどの方法が、計画力の維持に効果的です。

大腸がん単独検診の実施について

大腸がんは、検診で早期発見すれば9割以上の方が治るがんです。

まずは手軽な「便潜血検査」を受けましょう！

1. 検診対象者：今年度大腸がん検診を受診していない年度年齢30歳以上の町民
2. 検診料金：500円（町から2,210円助成します）
年度年齢41歳、46歳、51歳、56歳、61歳のがん検診推進事業クーポン対象者及び生活保護を受給している方は無料です。
3. 申込み期間：10月25日（火）から11月7日（月）
幌延町保健センター（電話：5-1790）に電話または来所で。
4. 検体回収日：11月28日（月）から29日（火）午前中

自宅で便を採取し、提出するだけの簡単な検査です。ぜひこの機会を、ご活用ください。



幌延深地層研究センターについて

国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構（JAEA）幌延深地層研究センターでは、高レベル放射性廃棄物の地層処分技術に関する研究開発として地層科学研究や地層処分研究開発を行っています。

○地下施設整備の状況【※現在：維持管理中】

- ・立坑掘削深度：東立坑380.0m、換気立坑380.0m、西立坑365.0m
 - ・水平坑道掘削長：深度140m調査坑道186.1m、深度250m調査坑道190.6m、深度350m調査坑道757.1m
- ※本年度は、地下施設での調査研究を継続しながら第3期中長期計画に掲げた次の3つの課題達成に向けた調査研究を進めます。
- (1) 実際の地質環境における人工バリアの適用性確認
 - (2) 処分概念オプションの実証
 - (3) 地殻変動に対する堆積岩の緩衝能力の検証

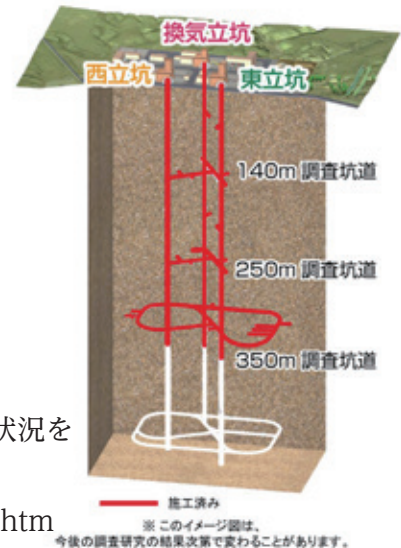
○施設見学等

平成28年度 ゆめ地創館来館者数：5,824名（平成28年9月末日現在）
例年4月から10月の第4日曜日に地下施設の見学会を実施しています。
※来年度も施設見学会実施を予定
地下350mを体験できる貴重な機会です。ぜひご参加ください。

○ホームページについて

幌延深地層研究センターのホームページでは、地下施設や調査研究の状況を適宜掲載しています。

◇ホームページURL：<http://www.jaea.go.jp/04/horonobe/index.htm>



幌延深地層研究センターによる幌延町への経済効果

幌延深地層研究センターが平成13年に開所してから毎年、地元への経済効果についてお知らせしています。

平成27年度の実績を同センター及び関係機関の協力を得て確認したのでお知らせします。

■経済効果の表

(単位：百万円)

職員及び家族数	機 構 発 注		JV・共同研究機関発注
	工事請負・業務委託・物品購入・借上・その他	社宅及び寮の賃借・管理業務	工事請負・業務委託・物品購入・借上その他
職員等67名、家族26名	117	60	103

※この他に同センターの地元雇用、従業員等の町内消費、町税収入、電源立地交付金などによる経済効果があります。

幌延深地層研究計画に関する協定及び条例について

北海道、原子力機構、幌延町の三者で締結した「幌延町における深地層の研究に関する協定書（三者協定）」と幌延町議会の議決を経て施行した「深地層の研究の推進に関する条例（町条例）」を遵守して研究を進めています。

- ・幌延町に放射性廃棄物を持ち込みません
- ・研究終了後は地下施設を埋め戻します
- ・幌延町に最終処分場や中間貯蔵施設は建設しません

原子力立地給付金の交付について

電気料金の値上げ等に対する生活支援の観点から、電源立地地域対策交付金制度に基づき、交付金の一部を給付金として交付します。

◇給付対象施設：幌延深地層研究センター

◇対象者：幌延町で10月1日現在、北海道電力株式会社と電気需給契約のある方。

※一般家庭における従量電灯、時間帯別電灯などの契約

◇交付金額：電灯契約1口あたり 8,100円（年額）

◇交付方法：電気料金振替口座への振込み等

◇交付時期：平成28年11月中旬以降

平成28年度 エネルギー関連施設見学会

10月8日（土）～10月10日（月）

【広報・調査等交付金事業】

昨年度開催した一般町民向けのエネルギー関連施設見学会を、継続開催の要望を受け今年度も開催しました。

幌延町在住の19名の参加者が、2泊3日の日程で幌延深地層研究センター、東海研究開発センター（茨城県東海村）、大洗研究開発センター（茨城県大洗町）の3つの施設を見学しました。

幌延町での深地層の研究や東海村並びに大洗町で行われている研究開発についての説明を受け、エネルギーに関する知識の向上が図られました。

施設の見学では、厳重なセキュリティーチェックを受けたあとに、高温ガス炉やウォリティーとエントリーに分かれる研究施設などを見学し、非常に貴重な体験をすることができました。



固定資産税の家屋に係る手続きについて

○家屋を取り壊した場合

「家屋滅失届」を提出してください。現地確認を行った後、家屋の滅失処理をすることにより、翌年度から課税されなくなります。

○家屋の名義を変更した場合

「家屋名義変更届」を提出してください。なお、登記されている家屋については、所有権移転登記をすることにより、家屋名義変更届の提出が不要となります。

○家屋を新築・増築した場合

新たに固定資産税が課税されます。課税の基礎となる評価額を算出するため、担当職員が家屋調査に伺いますので、完成後お早目にご連絡ください。

○留意事項

- ・固定資産税は、毎年1月1日現在の状況に基づいて課税されますので、1月2日以降に取り壊した家屋については、その1年間は課税されることになります。反対に、1月2日以降に新築された場合には、その1年間は課税されません。
- ・住宅を取り壊した場合は、住宅用地の特例が適用されなくなるため、土地に係る固定資産税が高くなる場合があります。
- ・各種手続き等について、不明な点がありましたら、住民生活課税務保険グループまでお問い合わせください。

問合せ先：住民生活課 税務保険グループ 電話：5-1115 告知端末機：5-8812



まちの話題



町民マラソン大会

9月 22 日 木

今年も総合スポーツ公園をスタートに、町民マラソン大会が開催されました。小学生の部、中学生の部、一般の部、幼児親子の部に分かれ、参加者たちはたくさんの声援を受けながら走り抜いていました。



秋季消防演習・救助訓練

9月 20 日 火

幌延町消防団幌延分団の秋季消防演習と幌延消防支署職員の救助訓練が開催されました。役場庁舎内での火災を想定し、人形を用いた人命救助や役場駐車場における模擬消火作業が行われました。



加藤重松さんに100歳お祝い状及び記念品が贈呈されました

9月 26 日 日

今年度100歳を迎える加藤重松さんに、「老人の日」記念行事の一環で、内閣総理大臣からお祝い状及び記念品が贈呈され、町長によって手渡されました。



宗谷管内俳句大会

9月 25 日 日

北海道文化団体協議会及び宗谷管内文化団体連絡協議会主催の宗谷管内俳句大会が、国際交流施設にて行われました。当日即興で投句する席題の部と、事前に投句された兼題の部でそれぞれ入選した作者に、賞状が授与されました。



秋のクリーン作戦

10月 5 日 水

秋のクリーン作戦が幌延地区と問寒別地区で行われました。参加されたボランティアの方々には、各担当場所に落ちているごみを拾い集めていただきました。



まちづくり講演会

10月 4 日 火

幌延町の地域振興を図る上での指針となる幌延町地域振興（観光）計画を策定することから、松田泰明氏と岩井護氏を講師としてお招きし、これからの町の可能性を探るべく、様々な事例を交えながらのまちづくり講演会が開催されました。





10月16日
幌延小学校
学芸会

最高の舞台で輝こう
～今までをこえる学芸会に～



10月2日
問寒別
小中学校学芸会

Link～時を刻む とびきりの笑顔～



10月12日
幌延中学校
合唱コンクール&学校祭

瞬彩



10月15日
幌延町防災訓練

大地震を想定した、幌延町防災訓練が行われました。告知端末や防災無線を使って避難勧告を発令し、総合体育館に避難した住民は、パネル展、AED体験、講演会、非常食試食会等に参加しました。



10月7日
平成28年度舞台芸術鑑賞事業
キョヅカ☆ランド

国際交流施設で、清塚信也氏と高井羅人氏によるピアノコンサートが開催されました。クラシックのほか、ポップス、オリジナル曲が演奏され、2人の軽快なトークと繊細かつ迫力のある演奏に、聴衆は心を奪われっぱなしでした。



自賠責保険・自賠責共済のご案内 「知らなかったでは済まされない! まさかのための「自賠責」

交通事故による死傷者数は年々減少傾向にあるものの、平成27年の事故発生件数は約54万件、死傷者数は約67万人と、国民の誰もが交通事故の被害者にも加害者にもなり得る極めて深刻な状況となっています。

交通事故は車社会の負の部分であり、被害者にとっても加害者にとっても悲惨な結果をもたらすものです。

自賠責保険・共済は、すべてのクルマ・バイク1台ごとに加入が義務づけられており、加害者の賠償責任を担保することで、被害者の基本的な賠償を保障する制度であり、被害者の救済を目的としています。

一人一人が、より一層自賠責制度の役割や重要性、保険金・共済金の支払いのしくみなどを十分に理解・認識することがとても大切です。

自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反です!

自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、自動車損害賠償保障法に基づき、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務づけられており、自賠責保険・共済なしで運行することは法令違反ですのでご注意ください!

運転免許更新時 講習のお知らせ

違反運転者講習（2時間）

11月8日（火）15時から
天塩町社会福祉会館

初回更新者講習（2時間）

11月8日（火）10時から
天塩町社会福祉会館

一般運転者講習（1時間）

11月8日（火）13時45分から
天塩町社会福祉会館

優良運転者講習（30分）

11月8日（火）13時から
天塩町社会福祉会館

障がい者（児）相談支援事業のお知らせ

町では、障がいのある方やその家族の生活や支援に関する相談に応じるとともに、安心して生活できる地域の支援体制をつくることを目的として、障がい者（児）相談支援事業を実施し、その業務を社会福祉法人幌延福祉会に委託しています。幌延福祉会では「相談支援事業所ひだまり」を開設し、相談を無料で行っておりますので、お気軽にご利用下さい。

詳しい内容については、「相談支援事業所ひだまり」まで直接お問い合わせ下さい。

- 名称 相談支援事業所ひだまり
- 場所 〒098-3207 天塩郡幌延町宮園町1番地31
- 電話 01632-5-2100
- 開設日及び開設時間

毎週 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
（※祝日・年末年始（12/29～1/5）を除く）

※電話相談と直接面談を行っておりますが、職員が常駐しておりませんので、直接面談をご希望される場合、事前に連絡願います。

- その他 町で委託している相談支援事業の他、ひだまり独自の事業も行っております。
- その他活動については、直接「相談支援事業所ひだまり」までお問い合わせ下さい。

平成28年度 児童虐待防止講演会

虐待の防止において、親子の関わり合いはもちろん市町村や地域社会はどのように対応することができるのか、児童虐待防止推進月間に合わせて虐待防止講演会を行います。

- 日時 平成28年11月17日（木）
12：30～受付
13：00～15：30講演会
 - 場所 旭川市市民活動交流センター
CoCoDe（旭川市宮前通東）
 - 演題 「ちゃんとするってどういうこと？」
「市町村の役割と重要性」
 - 講師 渡邊 直氏
（千葉県市川児童相談所長）
- ※参加費無料。どなたでも参加可能です。
問合せ先 旭川児童相談所
電話：0166-23-8195

「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)のご案内

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。お子さま1人につき**350万円以内**を、固定金利（年1.90%（平成28年8月31日現在））で利用でき、在学期間内は利息のみのご返済とすることができます。

詳しくは、「国の教育ローン」で検索していただくか、下記のコールセンターへお問い合わせください。

【教育ローンコールセンター】0570-008656（ナビダイヤル）または（03）5321-8656

<11月4日に緊急地震速報の訓練を行います>

陰暦で11月は霜月とされていますが、霜が降りて寒い屋外よりも、暖かい家の中の方が快適だと思ってしまいます。そんな寒い冬でも暑い夏でも関係なく突然やってくるのが地震です。前触れも無く突然やって来る地震に右往左往しないためにも、日ごろの心構えと訓練によって、冷静な行動を身に付けることが大切だと思っています。例年、11月5日の津波防災の日（世界津波の日）に緊急地震速報の訓練を行っていますが、本年度は土曜日にあたるため、より多くの機関や団体等が参加出来るよう11月4日（金）に実施することとなりました。緊急地震速報の全国的な訓練は年2回実施しており、毎年、第2回目の訓練は、国の機関や地方公共団体のほか、学校、民間企業等や個人にも幅広く呼び掛けておりますが、テレビやラジオ、携帯電話（緊急速報メール／エリアメール）では、訓練用の緊急地震速報は放送又は報知されません。個人が訓練を実施する場合は、気象庁ホームページにテレビで放送される場面を想定した訓練用動画を公開しておりますので、これを利用した緊急地震速報の行動訓練を実施してみたいかがでしょうか。

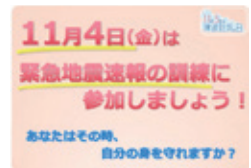
11月4日の緊急地震速報の訓練資料

※気象庁ホームページ

<http://www.jma.go.jp/jma/press/1609/20a/eewkunren1611.html>

11月4日に緊急地震速報の訓練を行います－緊急地震速報を見聞きした際の行動訓練－

※問合せ先（月～金曜日） 稚内地方気象台（電話：0162-23-2679）



全国瞬時警報システム（Jアラート）による全国一斉情報伝達訓練の実施について

平成28年11月29日（火）に、地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、次のとおり全国一斉情報伝達訓練を実施します。この訓練は、全国瞬時警報システム（Jアラート）（※）を用いた訓練で、幌延町以外の地域でも様々な手段を用いて情報伝達訓練が行われます。

なお、訓練実施日に、実際に国内で災害が発生する恐れがある場合は、訓練を中止することがありますのでご留意ください。

- 1 実施日時 平成28年11月29日（火） 11時00分
- 2 訓練内容 訓練実施時刻になりましたら、IP告知端末機よりサイレンが最大音量で鳴り、「これはテストです。」と3回放送されます。情報伝達の訓練ですので、避難の必要はありません。

（※） Jアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から人工衛星などを通じて瞬時にお伝えするシステムです。

問合せ先：総務財政課 総務グループ 電話：5-1111 告知端末機：5-8811



地域おこし協力隊通信

vol.12

秋も深まり、すぐそこに冬が来ている時期になりましたね。今年の春以降は、主にトナカイ牧場のノースガーデンで野良仕事をして過ごしていました。そこでは自然、とくに植物に関することで、いろいろと感動するものがありました。

氷室に入れた苗を取り出し一つひとつ株を分けて植えて、その後は草取りや水やりなど手間暇かけても、なかなか咲いてくれない繊細なブルーポピー。でも咲いたときの天上の妖精と呼ばれる可憐な姿。

花壇の中では邪魔者扱いされているタンポポ達でも、何も手をかけることをしないのに緑の絨毯の上に咲く西洋タンポポやコウリンタンポポの黄色や赤の美しさ。あの光景には、「自然には負けた！」と感じました。

一年中花壇の中で存在感をアピールしているスギナ。最近、来年に向けて徹底的に文字通り根こそぎ取ろうと、根っこからとり始めました。地上に出ている何倍も太く長い地下茎が、それぞれ根ネットワーク状に張り巡らされているのを見たときも、「自然には負けた！」と感じました。そして、根っこにつくしの赤ちゃんがもう付いているのを見たときは、スギナのたくましさや早めの春を見ることができた嬉しさも感じました。

人は感動、共感するものに集まってきます。これからも、そういったものを見つけたり創ったりして行こうと考えています。

（地域おこし協力隊員 丸田 耕作）



ご存知ですか?「ねんきんネット」

●「ねんきんネット」とは…

「ねんきんネット」は、年金加入者や受給者の方がインターネットを通じて、ご自身で手軽に年金記録を確認することができるサービスです。

●「ねんきんネット」でできること

- ・年金加入記録を照会することで、いつでも自分の年金記録を確認できます。
(公的年金制度の加入履歴、国民年金保険料の納付状況、厚生年金保険加入時の会社名など)
- ・氏名、生年月日、性別を入力することで**持ち主不明の年金記録**を検索できます。
- ・「年金見込額試算」により、現在と同じ状況で60歳まで年金制度に加入した場合の年金額や、老齢基礎年金の受給開始年齢を65歳より早い年齢に設定しての受給額の試算など、色々な条件で**年金額を試算**できます。
- ・「ねんきん定期便」や「年金振込通知書」など、**年金の支払いに関する通知書を、画面上で確認**できます。
- ・お客様から年金記録確認のご相談があった際に、年金事務所などの窓口で発行している「被保険者記録照会回答票」の電子版(PDFファイル)を閲覧・ダウンロードできます。

●ご利用いただくには、まず「登録」をする必要があります

初めて「ねんきんネット」を利用するときは、日本年金機構ウェブサイトの「ねんきんネット」【http://www.nenkin.go.jp/n_net/】ページにアクセスし、「新規ご利用登録」を選び、下記のそれぞれの方法により登録をおこないます。

～「アクセスキー」をお持ちの方(「ねんきん定期便」をお持ちの方)～

- ・「ご利用登録(アクセスキーをお持ちの方)」を選びます。画面に従い、「ねんきん定期便」に記載されている17桁の「アクセスキー」、基礎年金番号、氏名、生年月日、メールアドレス、パスワードなどの情報を入力して、登録を行います。ユーザID(以下ID)が登録したメールアドレスに送信され、ただちに「ねんきんネット」を利用することができます。

～「アクセスキー」をお持ちでない方～

- ・「ご利用登録(アクセスキーをお持ちでない方)」を選びます。画面に従い、基礎年金番号、氏名、生年月日、住所、パスワードなどの情報を入力して、登録を行います。登録後、IDがご自宅へ郵送されます。(登録からIDのお知らせの郵送まで通常5日程かかりますが、申し込みが集中した場合は、IDの発行に時間を要することがあります。)

IDが届きましたら、IDとパスワードを使用して「ねんきんネット」にログインすることで、利用することができます。

※ID、パスワードは他人に知られることの無いように厳重に管理してください。

問合せ先：稚内年金事務所 電話：0162-32-1941

または 役場保健福祉課 戸籍福祉グループ 電話：5-1115(内線166)

町民くらしのカレンダー 11月 (Nov)

注：保セ=保健センター／子セ=子育て支援センター

1火	つぼみひろば10:30~11:30 (子セ) インフルエンザ予防接種集中実施日 (診)	16水	乳がん検診 (予約制) (保セ)
2水	インフルエンザ予防接種集中実施日 (診) 明寿会健康相談9:30~ (問寒別生涯学習センター)	17木	はつらつ教室9:30~ (保セ)
3木	文化の日 幌延町表彰式10:00 (役場)	18金	つぼみひろば10:30~11:30 (子セ) にこにこ教室9:30~ (保セ)
4金		19土	
5土		20日	
6日		21月	
7月	2歳児健康相談10:00~ (保セ)	22火	すきっぷくらぶ10:00~11:00 (こども園遊戯室)
8火	めばえひろば10:30~11:30 (子セ) ますます健康教室14:00~ (保セ)	23水	勤労感謝の日
9水	すくすく健診13:00~ (保セ)	24木	親子プログラム10:30~11:30 (こども園遊戯室) はつらつ教室9:30~ (保セ)
10木	子宮がん検診 (予約制) (保セ)	25金	めばえひろば10:30~11:30 (子セ) 明和会健康相談11:00~ (下沼寿の家)
11金	【問寒別出張診療日】 にこにこ教室10:00~ (問寒別生涯学習センター)	26土	ファミリークラス13:00~ (保セ)
12土	こども園おゆうぎ会10:00~ (こども園遊戯室)	27日	
13日		28月	【心療内科・精神科診療日】 すきっぷくらぶ10:00~11:00 (問寒別へき地保育所ホール) 大腸がん単独検診 (予約制) (保セ)
14月	【心療内科・精神科診療日】 明生会健康相談13:30~ (上幌延生改セ)	29火	大腸がん単独検診 (予約制) (保セ) もぐもぐ教室13:30~ (保セ)
15火	わかばひろば10:30~11:30 (子セ) 乳がん検診 (予約制) (保セ)	30水	わかばひろば10:30~11:30 (子セ)

告知端末機「知らせますケン」の 視聴についてのお願い!



告知端末機「知らせますケン」では、通常の行政情報だけではなく、緊急の避難警報など、皆さんにとって重要なお知らせ放送をすることがあります。
電源は必ず入れて、1日1回は視聴するようお願いいたします。



★お悔み申し上げます
藤井喜代一さん(86歳)元町
木村末吉さん(77歳)宮園町

戸籍の窓

藤井サキ子さん(夫)元町
木村淳子さん(夫)宮園町

◇幌延町社会福祉協議会へ
(香典返しの一部)

ご寄付ありがとうございます
うげんごます



さくら い た ほ
櫻井 大穂 くん

(平成28年2月26日生・字幌延)
お父さん 彰 孝 さん
お母さん 美 和 さん



わが家の第二子。
お姉ちゃんと遊ぶのが大好き。
よく笑い、よく泣き、元気いっぱいです。



九月定例俳句会

二百十日過ぎいて民の憂いあり
過疎なれど平穩の町厄日過ぐ
この先は通れませんよ風祭り
二百十日想定外とは何事ぞ
研修を早々辞する厄日なり
うかうかと二百二十日も過ぎにけり

幌延ほおずき俳句会

- | | | | | | |
|---|-----|---|---|---|-----|
| 田 | 富 | 佐 | 三 | 横 | 熊 |
| 中 | 樫 | 藤 | 浦 | 山 | 谷 |
| 徹 | とも子 | 光 | 宮 | 貞 | 千恵子 |
| 男 | | 朗 | 吉 | 雄 | |

ほろのべの裏窓

鍋、フーフーしながら頼張る肉まん、体の芯までじんわり温まるおでん……。食欲の秋は去れども、思わず舌鼓を打ってしまいう食べ物とともに冬がやってまいりました。みなさま、いかがお過ごしでしょうか。

■10月は、幌小・幌中・問小3校の学芸会・学校祭がぎゅぎゅっと詰まったひと月でした。プログラムはどれも見応えのあるものばかりでしたが、なかでも特に印象に残ったのは、問小

の姉弟二人による表現です。二人の日常がいかに楽しいものであるか、二人が問寒別の人たちからいかに愛されているかが伝わってきました。それと同時に、同年代が少ないことへの不安や悩みなど、二人が発する切実なメッセージに、観客も胸を打たれている様子でした。子どもたちの明るい毎日を守っていきたい、そう感じさせる、心揺さぶられる表現でした。

● 広報へのご意見、ご要望をお寄せください ●
総務財政課総務グループ
電話 5-1111 / 告知端末機 5-8811

(平成28年8月 末日現在)
※ () 内は前月比

男	1,242 (-1)
女	1,173 (+1)
計	2,415 (±0)
世帯数	1,272 (±0)



秘境駅：問寒別駅

～今月の駅ノート～

今月は、駅舎が補修され好評な問寒別駅の「駅ノート」をご紹介します。



問寒別駅を通過する特急サロベツ号

「宗谷本線駅巡りの旅2日目。19:07の名寄行最終で来ました。この駅に前回降り立ったのは5年前。その時は、駅舎はまだ青と白のツートンカラーで、電気もつかず、その中で半袖でガタガタ震えて駅寝したことを覚えています。

ところが、今日来てみてどうでしょうか。駅舎の壁は綺麗に補修されており、内部には駅の歴史や地区の活動が展示されているではありませんか。掃除も行き届いていて大変居心地良いです。

3月のダイヤ改正で宗谷本線名寄以北は大幅な減便が行われ不便化が進みましたが、そのような状況にあっても地域をアピールしようとする取り組みには心打られました。この問寒別駅には未長く残ってほしいです。

それでは、本日この駅で一泊させていただきます。 京都市左京区 A. T <取材記者・プチ鉄Y>

最初の文面を見たとき、この方はどこに泊まるのだろう…、と疑問符がたくさん出てきましたが、ちゃんと寝床はあったようですね。

いつまでも思い出に残る旅は素晴らしい人生の一コマになるものです。皆さまのおもてなしの心で、幌延町は旅人の心に残る旅先として輝いていることでしょう。

問寒別駅をいつもきれいにお手入れしてくださっている皆さま、本当にありがとうございます。

秘境駅の里「ほろのべ」
鉄道フォトコンテスト

カメラコース入選5作品のうち1つは、さいたま市在住の山田 昌太郎 様の作品「雪晴れの利尻富士を望む」が選ばれました。

【カメラコース 入選】



<<雪晴れの利尻富士を望む：山田 昌太郎 様>>

「撮り鉄」さんと呼ばれる鉄道写真愛好家の皆さまに有名な撮影ポイント「雄信内俯瞰」から撮影された一枚です。

冬の名物「宗谷ラッセル」をここから撮影するため、小高い場所まで冬道を登っての撮影です。

利尻富士と一緒に撮りたいがため、何日も粘り、何年も通い続ける人も多いとか…。

幌延町には「撮り鉄」さんポイントがたくさんあるようです。

皆さんも列車がカッコよく見えるポイントを探してみたいかがでしょうか？

平成28年11月 発行 / 天塩郡幌延町
企画・編集 / 総務財政課総務グループ
幌延町ホームページアドレス / http://www.town.horonobe.hokkaido.jp
印刷 / 株式会社須田製版